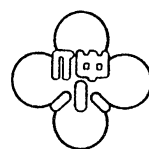


平成23年度
NO.11
1月10日発行
1月号

仲町だより



なかよく
まなぼう
ちからいっぱい
練馬区立仲町小学校

新春を迎え

校長 澤井 英子

【年頭にあたり】

平成24年、新しい年が始まりました。保護者の皆様には、穏やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。本年も教職員一同どうぞよろしくお願いたします。

昨年は東日本大震災をはじめ、災害続きの年でした。仲町小が、こうして無事平穏に過ごせることの幸せを、改めて感じております。今年も無事に過ごせますようにと、祈らずにはられません。

冬休み中に、東京でも震度4の地震がありました。いつ起きるか分からない災害への準備は、怠りなくできるように検討を重ねています。また昨年末には、「転び方安全教室」で、子供たち一人一人に自分の身を守る術の一つを教えていただきました。自分の身を安全に守るためには、まだまだ練習が必要ですが、少しでも怪我や事故が減ることを願っています。

10日、学校に元気な声が戻ってきました。急に寒くなり、体調を崩しかねない冬休みでしたが、一回り大きく成長した子供たちの顔が輝いています。18日間もの長い冬休みで、学校生活のリズムに体を戻すことが難しいお子さんもいることでしょう。厳しい寒さを乗り越えるためにも、『早寝・早起き・朝ご飯』等、ご家庭での生活リズムを今一度ご確認ください。

【感染性胃腸炎の流行警報発令】

昨年11月から、都内では、感染性胃腸炎の流行への注意が呼びかけられていました。都の公立学校においては、集団感染の発生に伴う学級閉鎖の件数

が増加しています。特に、ノロウイルスは感染力が非常に強く、ごく少量のウイルスでも口から体内に入ることによって感染します。学校など集団生活の場での大規模な流行となることもあり、また、家庭においても二次感染の可能性がありますので十分注意が必要です。そこで、12月22日、東京都保健福祉局から『感染性胃腸炎流行警報』が発令されました。

本校でも、12月末になって急に、腹痛での欠席が目立ち始めました。冬休み中に軽快していればよいのですが、今後が心配です。

予防は、手洗いにつきます。特に排便後や食事前には、石けんと流水で十分に手を洗うよう呼びかけて参ります。寒さが厳しく乾燥しているこの季節を元気に過ごすために、『うがい』と『手洗い』の励行をご家庭でも心がけてください。

【読書週間】

仲町小では、毎週木曜日の朝の時間が、読書タイムです。一人一人が、自分の好きな本を静かに読む姿が見られます。

1月の読書週間には、図書委員会の児童が活躍します。5年生・6年生の図書委員会の児童が、それぞれ「読み聞かせ」の本や紙芝居を選び、冬休み前から熱心に練習を積んできました。16日からの読書タイムには、1年生・2年生の学級を分担して「読み聞かせ」をします。お兄さん・お姉さんの「読み聞かせ」は、図書室での専門家の読み聞かせとはひと味違った温かさがあります。様々な機会に、子供同士の関わりが、さらに深められるよう工夫して参ります。